東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」

早期教育プロジェクト2025 in 香川

ピアノ部門

2025年12月14日 [日] 10:30 開講 レクザムホール 小ホール

講師 野原 みどり (東京藝術大学 准教授)

10:35	受講生①	(小5)	ハイドン:ピアノソナタ 第35番 変イ長調 Hob.XVI:43 第1楽章・第2楽章
11:20	受講生②	(中1)	ショパン:スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 Op.39
			* * *
12:50	受講生③	(中2)	ショパン:スケルツォ 第2番 変ロ短調 Op.31
13:35	受講生④	(中2)	ショパン:スケルツォ 第1番 ロ短調 Op.20
14:20	受講生⑤	(中2)	ショパン:バラード 第2番 へ長調 Op.38

* * *

- 15:15 受講生による発表会
- 16:00 藝大生による演奏披露 ピアノ:福本真悠(東京藝術大学4年)

シューマン: 森の情景 Op.82

第1曲 森の入り口 第2曲 茂みの中で獲物を待ち伏せる狩人 第3曲 孤独な花たち 第4曲 気味の悪い場所 第5曲 親しみのある風景 第6曲 宿 第7曲 予言の鳥 第8曲 狩の歌 第9曲 別れ

リスト:パガニーニ大練習曲集 第3曲 「ラ・カンパネラ」S.141

16:30 講評・質問タイム

※公開レッスンを受講するお子様(小・中学生)のプライバシー保護の観点より、関係者(保護者・取材)および本学公式スタッフ以外の会場内での録音・録画および写真撮影は、固くお断りいたします。

早期教育プロジェクト2025 in 香川

藝大と地域とが協働して取り組む、逸材発掘プロジェクト。2014年度に文部科学省国立大学機能強 化事業の一環として始まり、藝大教員が日本各地に赴いて、子どもたちにレッスンを行います。

東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト」は、音楽家を目指そうという子どもたちの夢を応援することを目的に2014 年度に始まりました。全国のホールや自治体、さまざまな団体の皆さまに支えられ、また2018年度からは全日本空輸株式会 社様からのご支援もいただいて、本学の教員が全国各地を訪れています。12期目となる2025年度は8都市での開催を予定し ています。少子化や経済的理由による芸術家の道を歩む若者が減少し、しかもかなり早い段階で夢を断念してしまうという 状況は簡単に変わるものではありません。しかし各地で子どもたちの瑞々しい感性とスポンジのような吸収力、来場した皆 さまの音楽への熱量に触れるたびに、互いに刺激し合い音楽を深めることの意義を感じています。このプロジェクトが一つ のきっかけととなって、夢へ向かう気持ちや音楽することの喜びが地域にいっそう広がることを心から願っています。

> 東京藝術大学音楽学部長 杉本 和實



講師

のはら みどり

野原 みどり(東京藝術大学 准教授)

東京藝術大学在学中に第56回日本音楽コンクール第1位、増沢賞・井口賞受賞。 首席で卒業後、パリ、エコール・ノルマルに留学。第42回ブゾーニ国際ピアノ コンクール第3位、リストエチュード賞受賞。ブダペスト・リスト国際ピアノコ ンクール第2位、第23回ロン=ティボー国際ピアノコンクール第1位受賞。国内 外の指揮者・オーケストラとの共演、日本全国でのリサイタル及び室内楽・デ ュオ等の活動の傍ら、後進の育成に努めている。2015年ロン=ティボー・クレ スパン国際コンクールピアノ部門審査員。これまでに〈月光〉〈ラヴェルピア ノ作品全集〉〈リスト:巡礼の年第3年・ピアノソナタ ロ短調〉等のCDをリリー ス。その演奏は繊細さと豪胆さとを兼ね備えている。現在、名古屋音楽大学客 員教授および東京藝術大学音楽学部准教授。



藝大生による演奏

ふくもと まゆう

福本 真悠 (東京藝術大学4年)

大阪府豊中市出身。

4歳よりヤマハ音楽教室にてピアノを始め、ヤマハマスタークラス演奏研究コー スを経てヤマハマスタークラスピアノ特別コース修了。

第31回日本クラシック音楽コンクール全国大会ピアノ部門高校女子の部第4位。 第34回日本クラシック音楽コンクール全国大会ピアノ部門大学女子の部第2位 (最高位)。

入賞者コンサートにてオーケストラと共演。

これまでにピアノを井上聡美、クラウディオ・ソアレス、ラルフ・ナットケンパ 一の各氏に、ソルフェージュと作曲を佐井孝彰、清水昭夫、樋村絢の各氏に師事。 現在ピアノと室内楽を野原みどり、浦壁信二、上田晴子、チェンバロを廣澤麻美 の各氏に師事。

東京藝術大学器楽科ピアノ専攻4年在学中。